

## ミライト・ワンが国際航業を子会社化—格付への影響は限定的

以下は、株式会社ミライト・ワン（証券コード：1417）の国際航業株式会社の子会社化についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

当社は23年11月10日付けで、国際航業の全株式を取得し子会社化することを取締役会で決議し、同日付けで株式譲渡契約を締結したと公表した。当社では、様々なエンジニアリング分野を複合的に組み合わせる「横の統合」と企画・提案から施工・保守・運用までをフルフェーズで行う「縦の統合」を同時に進める「フルバリュー型」の事業展開を目指している。国際航業は高度な空間情報技術を持つなど、当社グループとの補完性が高く、子会社化の戦略上の妥当性は認められる。JCRでは取得価格が約455億円となることから、のれんも相応の水準になるとみているが、①当社のCF創出力・財務体力、②国際航業の損益・財務—を考慮すると、本株式取得が当社の格付に与える影響は限定的と考えている。

（担当）窪田 幹也・下田 泰弘

### 【参考】

#### 発行体：株式会社ミライト・ワン

長期発行体格付：A+ 見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル